

# YAMAHA XT600Z TÉNÉRÉ

**YSP**  
Limited Version



熱望。

果てしない冒険心を秘めた、ビッグシングルXT600Z TÉNÉRÉ。



苛酷という言葉では言いつくせない。パリからアルジェを経由してダカールにいたる11,000kmを20日間で走破する男達と、マシンのドラマ。なかでも最大の難関サハラ砂漠。この果てしない熱砂の海を征服した者にのみ勝利はほほえむ。あの噂のXT600Zテネレ。パリ・ダカールラリーを開いた勇者が、サハラの砂漠からいまオンロードにも姿をあらわした。強靭な足まわりと、オフロード車隨一のトルクとパワーをたたきだす心臓。そして30ℓのビッグフェュエルタンクを搭載し、あえてタンデムを排したワイルドなスタイリング。誰ともなく、この威厳にみちあふれたビッグマシンを評して、サハラ砂漠をいくライオンのようだといった。果てしない冒險心と鍛えぬかれた腕力で乗りこなすビッグオフロードバイク、ヤマハXT600Zテネレ。すべての大地はこのマシンのためにある。



サハラ砂漠の地平線より。

TENERE そのエンジンの由来—世界最大で最も過酷なラリーであるParis Alger Dakar RALLYE、11,000kmを20日で走破する、そのコース上であるニジェール近くに広がるテオル砂漠。その苛烈さと美しさが男たちの冒險心をかきたてるのだ。

# あのモトクロッサーYZ、エンデューロマシンTTのハイテクノロジーを結集し ヤマハの誇るスーパー・デュアルパーサスマシンXT600Z TÉNÉRÉ。

長めのキックアームを全身で踏みおろす。単気筒600ccのエンジンが力強い響きで始動をはじめる。大地を走る前に、すでにあなたはこれまでに体験したことのないダイナミックな世界を感じができるだろう。あのパリ・ダカールラリーを開いたいたノウハウを全身に秘めたヤマハXT600Zテネレ。世界のヤマハがオフロードの名車として創造した自信のスーパー・マシン。比類なきビッグトルクとハイパワー、走行安定性、そしてワイルドなスタイリング。このマシンは、すべてにあなたの想像をこえている。

4.7kg·m/5,500rpmの強大なトルクと  
40ps/6,500rpmの比類なきパワー、  
SOHC 4バルブ ビッグシングル。

パリ・ダカールを開いたいたスケールそのままのビッグシングル600ccエンジンを搭載。巨大なビストンが生み出す圧倒的パワーと、4.7kg·m/5,500rpmの強大なトルクが、スーパー・マシンXT600Zのすべてを物語っているといえよう。しかも信頼性の高いチーンドライブSOHCで、吸排気効果が高く、バルブ慣性質量の小さい4バルブを採用している。大地をふるわせるかのように躍動するこのエネルギー。まさに男達を地平線の彼方にへと駆り立てる魅力が、ここにある。

スーパー・オフロードマシンとしての耐久性を追及し、オイルクーラーを装備。

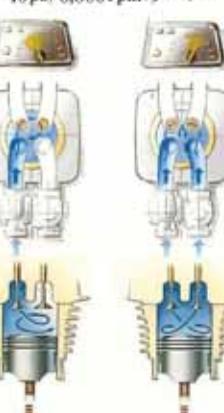
照りつける太陽と、行けども行けども果てしない熱砂のなかを走りつづける耐久性能を身につけるために、XT600Zにはどうしてもオイルクーラーはかかせない。オイルタンクを別に備えるドライサンプ方式の潤滑系統にオイルクーラーを装備。油温上昇を押さえて、安定したオイル性能をひきだし、オフロードラリーマシンとしての高い耐久性を実現している。



全機にわたる鋭いスロットルレスポンス、高出力と低燃費の両立を可能にするY.D.L.S.搭載。

鋭いピックアップをもつ強制開閉式のアマルタイプキャブをプライマー側に、そしてスムーズなフラットトルクを生むSUタイプキャブをセカンダリー側に配したヤマハ独創のY.D.L.S.(ヤマハデュオインテク・システム)。ストレスなく吹きあがるすぐれた出力特性と、高い燃焼効率が40ps/6,500rpmのパワーと、定地走行テスト値40km/l(60km/h)という低燃費を

みごとに両立します。コンペティションライダーで求められたパフォーマンスが、はからずも時代の要求を満たす結果になったのです。



ビッグシングルを容易に目ざめさせる、オートデコンプ機構、そしてC.D.I.点火方式。キッククラクに連動して自動的にエンジン内の圧縮圧力をコントロールするオートデコンプ機構。そして、点火方式には電子進角式C.D.I.点火方式を採用。これはエンジンの要求する進角特性にあわせて点火タイミングを制御するシステム。これによりXT600Zは、高精度なタイミングを実現しているのです。もちろんメインテナンスフリーです。オートデコンプ機構と、C.D.I.点火方式の絶妙な組合せ。これがXT600Zのスムーズで抜群な始動性能の秘密です。

防錆のためにアルミニウム処理を施したエキゾーストパイプ、アルスター銅板製マフラー採用。



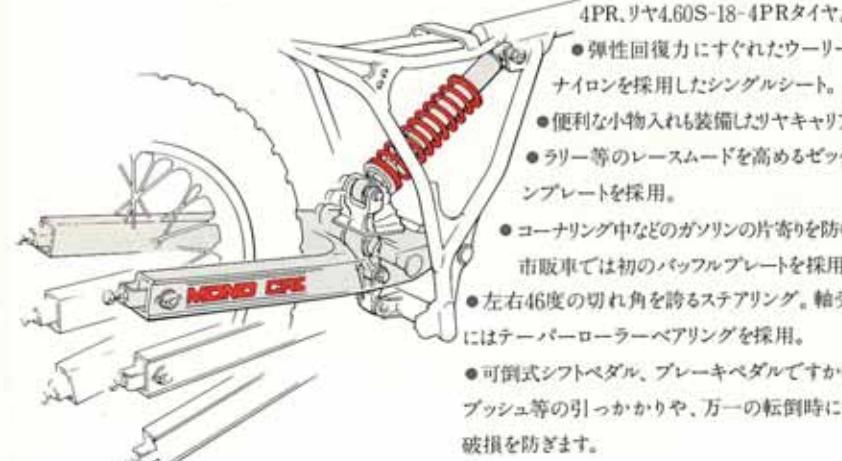
て、いま頂点を極めた。

これまでのオフロード車にありがちだったエキゾースト系のサビを徹底排除したXT600Z。そのひとつがエキゾーストパイプのアルミニウム処理。これは鉄素地の表面を浄化したあと、溶融アルミニウム浴中に定時間没し、鉄とアルミニウムの合金を生成。さらにその外側にアルミニウムを付着メッキし、表面に酸化膜を生成したものです。この三重の保護によって耐蝕性、耐熱性も抜群。またマフラーはアルミメッキ鋼板製を採用し、エキゾーストパイプと同じく、抜群の防錆効果を発揮します。ここまで、きめの細かい配慮があつてこそ、スーパーオフロードマシンと呼ばれるのです。

#### すぐれたオフロード走破性を生む、高ライジングレートのニューリンク式モノクロスサスペンション。

リンク部分をコンパクトに、シンプルにスイングアーム下面に集中させることにより重量マスの集中化と低重心化を実現。さらにアルミスイングアーム、中空アルミリムの採用により、バネ下重量の低減をはかり、クッション性能を一層向上させています。

オフロードからオンロードまであらゆる条件を走破するすぐれた操縦性と走行安定性をもたらしました。



#### ヘビー・デューティな走行を可能にする高剛性大径薄肉フロントフォークを採用。

フロントフォークにはリーテイングアクスル方式を採用。セミエアタイプのサスペンションに慣動性に優れたDUメタルをインナー、アウターチューブに採用。高い剛性とロングホイールトラベルが、すぐれた走行安定性、操縦性をもたらします。

#### 30ℓのピッグフェュエルタンクを採用。

果てしない大地のために、長距離走行可能なタンクを。日曜などのロングツーリングにも威力を発揮します。このタンク上までのびたシングルシートとの一体感が、このXT600Zの魅力のポイントになっている。

- タイヤ交換や、整備を容易にする前後ホイールシャフトのクイックリリース機構。
- チューンテンション調整をより容易にするスロルカム式チューンブラー。
- ガソリン残量が見やすい大型タンクキャップ。
- ライダーの手を風や雨、飛び石などから保護するブラッシュガードを採用。
- オフロードでのグリップ特性、オンロードでのウェット特性を両立させるフロント 3.00S-21-4PR、リヤ4.60S-18-4PRタイヤ。

- 弹性回復力にすぐれたウーリーナイロンを採用したシングルシート。
- 便利な小物入れも装備したサヤキャリア。
- ラリー等のレースモードを高めるゼッケンプレートを採用。
- コーナリング中などのガソリンの片寄りを防ぐ市販車では初のバッフルプレートを採用。
- 左右46度の切れ角を誇るステアリング。軸受にはテーパーローラーベアリングを採用。
- 可倒式シフトペダル、ブレーキペダルですからブッシュ等の引っかかりや、万一の転倒時にも破損を防ぎます。



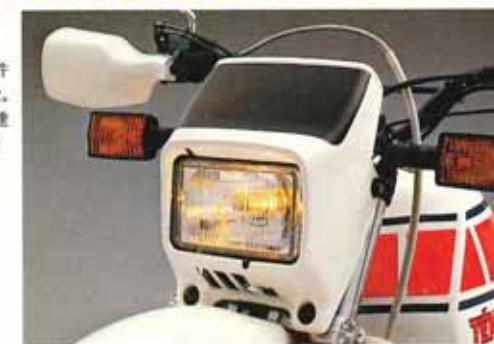
スーパー上等、おしゃれ。  
充実の装備に注目。

ハンドルまわりは、ブラッシュガードをはじめとして、パリ・ダカールラリーという極限の体験を生かした機能優先の設計。見やすさ、速度計、タコメーター、林道走行などでブッシュが当たりにくうにするためのショーターレバーなど。ライダーの生きた経験を取りいれた細心の配慮がなされています。



#### あらゆる走行条件を考慮し、 フロントディスクブレーキを装備。

エンデューロマシンに求められる、あらゆる走行条件での安定した、強力なブレーキ性能を実現しました。またブレーキホースには、膨張係数が低い油圧伝達効率に優れたテフロンチューブを採用。優れたストッピング機能を発揮。



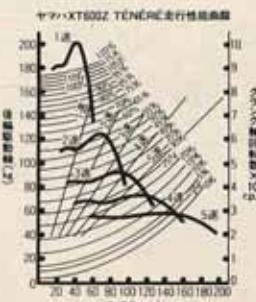
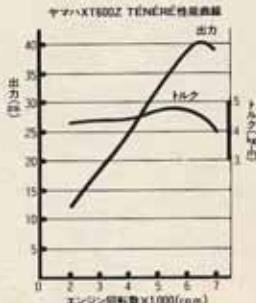
#### 角形12V60/55Wの ピッグなハロゲンヘッドライト。

こんなに強力なヘッドライトがあつただろうか。雨や霧はもちろん、ホコリ、日没時のツーリングにも、十分な明るさを保って安全走行に威力を発揮します。これもまた、パリ・ダカールラリーの想像を絶する気象条件のなかから生まれた装備です。

# XT600Z TÉNÉRÉ

●標準現金価格 ￥510,000(北海道および沖縄を除く)

●ホワイト



XT600Z	制動停止距離	14m (50km/h)	点火方式	C.O.I.	変速機形式	リターン式5段	
機種コード	39F	エンジン種類	4サイクル・SOHC・4バルブ	燃料タンク容量	30.0ℓ	2,583/1,588/1,200	
全長／全幅	2,200mm/885mm/1,210mm	気筒数配列／総排気量	单気筒/595cc	オイル容量	1.5ℓ	0.954/0.777	
軸間距離	1,445mm	内径×行程	95.0mm×84.0mm	潤滑方式	強制圧送ドライサンプ	フレーム形式	講管ダイヤモンドフレーム
シート高／最低地上高	850mm/250mm	圧縮比	8.5:1	バッテリー容量／型式	12V, 5Ah/12N-3B	キャスター／トレール	27.40°/111mm
乾燥重量	138kg	最高出力	40ps/6,500rpm	1次減速機構／減速比	ギヤ/2.387(7/31)	クイヤサイズ／前／後	3.005-21-4PR/4.505-18-4PR
燃費・定地走行テストH値	40km/l(60km/h)	最大トルク	4.7kg-m/5,500rpm	2次減速機構／減速比	ギヤ/2.533(38/15)	制動装置／前	油圧シングルディスクブレーキ
最小回転半径	2,200mm	始動方式	キック式	クラッチ形式	滑り多板	後	ドラムブレーキ

\*燃費は定められた試験条件のもとでの値です。走って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●ボディカラーは印刷のため、実物と異なって見える場合があります。



★ヘルメット YC1500 ￥24,000 (Team YAMAHA)

★ハンドルプロテクター  
￥2,100

★タンクバック ￥8,000

## モーターショップトム

代表者 奥沢 務  
東京都世田谷区弦巻3-11-16  
TEL 03(426)5895

ヤマハ発動機株式会社  
〒438 静岡県磐田市新貝2500  
TEL 05383(2)1111

YAMAHA  
8308-10D④-011249

HAVE A NICE RIDE!

ナイスライディングをよろしく。

★ヘルメットを正しくかぶりましょう。

★点検・整備を忘れずに。

★安全のため改造はやめましょう。

安全運転で走りましょう。無理な追い越しはやめましょう。

カーブではスピードをひがめに。よく見ることで防めましょう。

ヤマハライディングスクールで正しいライディングテクニックをマスターしましょう。